

翼

「わが町創生へ」 「横芝光町まち・ひと・しごと創生総合戦略」

町長 佐藤 晴彦

5月14日、千葉日報に「若手職員が知恵絞る」と大きな見出しで掲載されました。私が本部長を務める「横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部」の下部組織として、22歳から46歳までの若手職員50人で構成されたワーキングチームが横芝光町の将来を見据え、地方創生へ事業提案するものがあります。

地方創生人材支援制度により、豊富な知識と外部からの視点で、当町の魅力や地域資源の活用方法を町職員と一緒に検討し、当町に貢献していただけるようにと、シテイマネージャーとして千葉大学准教授の鈴木雅之氏を招き入れました。このワーキングチームは、横芝光町まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定に向け、「しごと」の好循環づくり、「ひと」の好循環づくり、「好循環を支える町の活性化」の3つの重点検討項目の中で具体的方向性を5つのチームに分かれ調査研究しています。

「安定した雇用を創出する」雇用創造チーム、「横芝光町への新しい人の流れをつくる」移住定住促進チーム、「若い世代の結婚、出産、子育てへの希望をかなえる」出会い結婚出産チーム、「時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する」地域づくりチーム、「地域の魅力を最大限に活用し町を活性化」観光振興チームがあります。ほとんどの職員が希望するチームに自主的に手を挙げ参加し、従来型の発想にとらわれず、当町の創生に繋がる事業の創案に知恵を出し合っているところがあります。

今後、これらのチームから出された提案に対して、「横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部」において、町民の代表や産業界、教育機関、金融機関、メディア等幅広い分野の方々と交えた「横芝光町まち・ひと・しごと創生会議」の意見をいただきながら、本年10月を目標に「横芝光町まち・ひと・しごと創生総合戦略」をまとめ上げ、町民のみなさんにお示しします。



▶ 出会い結婚出産チーム

情報公開及び個人情報保護制度の実施状況

公正で開かれた行政運営を推進するため、町が保有する情報の提供や公文書の開示について定めた「情報公開条例」と町が保有する個人情報の適正な取扱いと、情報を開示する権利などを保障する「個人情報保護条例」を制定し、その実施状況を毎年公表しています。

平成26年度情報公開制度

請求件数	決定区分				取下げ	不服申立
	開示	部分開示	非開示	文書不存在		
3	3	0	0	0	0	0

平成26年度個人情報保護制度

請求件数	決定区分				取下げ	不服申立
	開示	部分開示	非開示	文書不存在		
3	0	2	0	1	0	0

◆ 問い合わせ 総務課行政班 ☎84-1211